

参加者募集

6/3
〆切

県では、県内工芸品製造販売事業者を支援するため、下記のメニューを実施します。皆様の積極的なご参加をお待ちしております！

募集メニュー

※1)~2)の写真は昨年度実施した様子

1) 首都圏における『あおもり工芸品展』の開催

首都圏の集客が見込まれる店舗等であおもり工芸品を展示・販売。

- 実施店舗：未定
- 日程：令和2年2月（2週間以上・予定）
- 募集定員：8者程度



2) 見本市『ギフトショー』への青森県ブース出展

「東京インターナショナル・ギフト・ショー春2020 LIFE×DESIGN」に青森県ブース（3小間）を出展。出展前後には、専門家による勉強会等も開催し、商品開発力や営業力の向上等を支援。

- 会場：東京ビッグサイト
- 日程：令和2年2月5日～7日
- 募集定員：15者程度



3) 首都圏における『TOHOKU CRAFT展』の開催

首都圏の集客が見込まれる店舗で東北6県の工芸品を集めた展示・販売。

- 会場：日本橋高島屋S.C 中川政七商店
- 日程：令和元年10月1日～31日
- 募集定員：3者程度（予定）



4) 岩手県における『TOHOKU CRAFT展』の開催

令和元年度伝統的工芸品月間国民会議全国大会（詳細は裏面参照）の会場で東北6県の工芸品を集めた展示・販売。

- 会場：岩手産業文化センター
- 日程：令和元年11月3日～5日
- 募集定員：15者程度（予定）



青森県商工労働部地域産業課

地域資源活用推進グループ（担当：福原）

TEL：017-734-9375 / MAIL：chiikisangyo@pref.aomori.lg.jp

応募要件

■対象者

青森県内で工芸品を製造・販売している事業者で、各メニューで実施する勉強会等に参加・協力できる方。（各メニュー内容は別紙スケジュール参照。個人・企業は不問。）

■対象商品

青森県内で生産、製造、又は加工された工芸品
(例：青森県内の国指定伝統的工芸品、県指定伝統工芸品、その他手工芸品)

参加者の負担と県の支援

■参加者の負担

- ・企画展会場や青森県ブースへの商品配送・梱包費等
- ・企画展や青森県ブースへの参加及び勉強会等への出席に係る旅費
- ・企画展での委託販売手数料

■県の支援

- ・企画展運営に係る経費（会場費、会場装飾費、スタッフ手配等）
- ・青森県ブース運営に係る経費（小間料、ブース装飾費、スタッフ手配等）
- ・専門家によるアドバイス（※メニュー2のみ）

参加者の決定方法

申込書による書類審査の上決定します。なお、メニュー1、3、4については、書類審査のほか商品サンプルの提出が必要となる場合もあり、参加者が決定するまでに時間を要する可能性があります。

出展商品の決定方法

申込書を基に、参加者と県が協議し、決定します。メニュー1、3、4では基本的には商品開発や改良は行いません。メニュー2では、参加者のニーズに応じて専門家による商品開発や改良のアドバイスを行います。

申込方法

下記①及び②を、**令和元年6月3日（月）まで**にメール又は郵送で送付してください。なお、複数のメニューも申込可能です。

- ① 別紙「令和元年度 あおもり工芸品産業振興事業 参加申込書」
- ② ①に記載した商品の写真データ、写真又はカラーコピー

※伝統的工芸品月間国民会議全国大会とは、経済産業省が伝統的工芸品に対する国民の理解とその一層の普及を目指し、昭和59年から、毎年11月を伝統的工芸品月間と定めて全国各地で開催しているもので、一般消費者、バイヤー、マスコミなど毎年5万人～10万人が来場する。

青森県商工労働部地域産業課

地域資源活用推進グループ（担当：福原）

TEL：017-734-9375 / MAIL：chiikisangyo@pref.aomori.lg.jp